

クリスチャンライフ学院・シラバス

| | | | |
|--------|---|----|---|
| 年度・学期 | 2025 年度・春学期 | 単位 | 2 |
| 科目コード | M25S03 | | |
| 分野・科目名 | マーケットプレイス 「ビジネスパーソンのためのアイデンティティーの福音」 | | |
| 講義日程 | 水曜日 4/16・4/23・4/30・5/14・5/21・5/28・6/4・6/11〔・6/18〕 | | |
| 講師 | 三好 明久 | | |

| | |
|-------|--|
| 講義の概要 | イエスの十字架の身代わりの死によって聖別された人が、復活の主イエスをお祝いし、この世界のビジネスに派遣されるために、モーセの十戒と三位一体の神学を基本構造として用い、主のミッションと自分のミッションとの明確な関係によって宣教的自己としての明確な自己アイデンティティーの確立をめざす。 |
| 第1回 | アイデンティティーの変革：幸福な奴隷から責任ある自由人へ |
| 第2回 | モーセの十戒の構造（1）主を愛する |
| 第3回 | モーセの十戒の構造（2）隣人を愛する |
| 第4回 | モーセの十戒と三位一体なる主の宣教的構造 |
| 第5回 | モーセの十戒と主イエスの弟子作りの構造 |
| 第6回 | イエスの身代わりの死による宣教的自己の聖別 |
| 第7回 | イエスの復活と主のミッションへの招き |
| 第8回 | モーセの十戒・三位一体の構造とビジネスの構造 |
| 目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1) モーセの十戒の構造を理解し、その構造に生きることによって幸福な奴隷から責任ある自由人に変革されることを学ぶ。 2) モーセの十戒の構造と三位一体の主の宣教的構造の一致を理解し、イエスの弟子作りの中に具体的な実践が見られることを学ぶ。 3) イエスの十字架の身代わりの死と復活を信じることによって、宣教的自己が聖別され、主のミッションに招かれることを学ぶ。 4) イエスの弟子として、モーセの十戒と三位一体の構造によってビジネスの基本構造を明確にすることが出来ることを学ぶ。 |

【課題】 最終レポート：ドラッカーの「5つの質問」を使って、福音による自己アイデンティティーの変革という視点から、救いの証しと召命を 3000 文字でまとめる。

【成績】

- 1) 授業の参加：2x8 点
- 2) リフレクション・レポート：2x7 点

クリスチャンライフ学院・シラバス

3) 最終レポート 70 点

合計 100 点

【参考図書】（授業で必要な部分は抜粋してコピーをお渡しします。）

- コールマン 2000 『伝道のマスタープラン』（いのちのことば社）
- ドラッカー 1998 『産業人の未来』（ダイヤモンド社）
- ドラッカー 2009 『経営者に贈る 5 つの質問』（ダイヤモンド社）
- ポラード 2003 『企業のすべては人に始まる』（ダイヤモンド社）
- ほか